

私たち日本演出者協会の社会包摂部では、  
昨年より「演劇で人と人、地域・社会と人をつな  
げる」ことを目標に、「社会と知的障がい者施設を  
演劇でつなぎ地域のプラットフォームをつくる事業」を  
文化庁助成により始めています。その新機軸として、  
今年は全国のネットワーク作りのためのシンポジウムを  
企画いたしました。多くの演劇人に「障がいのある人たち  
とつくる演劇」について知って欲しい、また演劇を取り入  
れてみようと思われている施設の皆様の参考になればと  
願っております。

実行委員一同 ご参加を心よりお待ちしております！

シンポジウム実行委員  
柏木俊彦、佐川大輔、菅田華絵、和田喜夫

オンラインシンポジウム  
**12月5日(日)10:00～12:00**  
\*参加費無料  
13:00～14:00 パネラーとの座談会を予定(任意参加)

【お問合せ・お申込】 申込期日 **12/4(土)12:00まで**

どなたでもご参加いただけますので、お気軽にご参加ください。  
参加ご希望の方は、応募フォームかメールより期日までにお申し込みください。  
オンライン会議ツール「Zoom」を使用します。  
お申し込みいただいた方に、メールにて配信URLをお知らせします。

応募フォーム

<https://forms.gle/KNTHrWtzXGz4V37z9>



メールにてお申し込みの場合は、以下の情報をメールアドレス  
**tunagaruengeki@gmail.com** までお送りください。

- ① 名前 ② フリガナ ③ メールアドレス  
④ 所属・役職 ⑤ 電話番号 ⑥ 備考(連絡事項)

## 講師紹介



### 小松原修 (こまつばらおさむ)

佐賀大学大学院学校教育学研究科准教授、特別支援教育士。1999年に医療的ケアを必要とする子どもたちと共に演劇をつくる劇団「チャレンジステージ」を結成。以後、即興演劇の手法をベースに、在宅訪問型の演劇「ファミリーシアター」や、発達障害の可能性のある青少年とコメディドラマをつくる「人笑人(コメディアン)」、さらには同メンバーと音楽バンドに取り組む。2018年文部科学大臣表彰。

ダンスカンパニータバマ企画主宰。3歳からクラシックバレエを始める。更なる表現を追求するため桐朋学園短期大学演劇科に入学。様々なジャンルの身体表現を学ぶ。滑稽なまでにガムシャラに、ユーモアを散りばめながら丁寧に時間を紡ぐ作風には定評があり、国内外で活動。7カ国18都市にて作品を上演し好評を得る。近年はインクルーシブダンスWSや作品創作、様々な世代を対象としたWSなども展開中。性別、年齢、国籍、障がいの有無などの差異を超えて、誰もが楽しみながら出来る身体表現の促進を目指す。

### 田畑 真希 (たばたまき)



## 楽しくつながるプロジェクト2021 <オンライン報告会>

**12月19日(日) 13:30～15:30**

東京都奥多摩町にある知的障がい者施設「東京多摩学園」利用者さん44名との、「奥多摩しいたけ物語」演劇創作～11月3日公演までを検証します。今後の本事業活動に役立てると共に、全国にインクルーシブシアターを広めるため、今回培った知識とノウハウを共有します。パネラーは「施設園長・職員、演出・ダンス・音楽・衣装・美術担当者」の予定です。一般社会の中で距離を置かれがちな利用者さんですが、舞台上では唯一無二の個性で圧倒的な存在感を放ちます。満ち溢れる特殊なエネルギーをまとった表現者としてとても魅力的です。今年も笑いました、そして泣きました。詳細は報告会にてご案内致します。

Facebook <https://www.facebook.com/jda.social.inclusion/> Twitter [https://twitter.com/social\\_jda](https://twitter.com/social_jda)

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 6-12-30 芸能花伝舎 3F

TEL: 03-5909-3074 FAX: 03-5909-3075 HP: <https://www.jda.jp/>

社会包摂部【東北】大河原準介【関東】荒川貴代、落合咲野香、柏木俊彦、金子真実、河田園子、鯨工マ、菅野直子、佐川大輔、菅田華絵、杉田健介、谷口真記、野崎美子、畠山邦男、前嶋のの【北陸】黒田百合【関西】庄崎隆志、高井恵美【中国】和田喜夫【九州】五味伸之